



芸術工学会

2017年度秋期大会 in 浜松

研究発表・分科会構成

	A 北233教室	B 北231教室	C 北237教室
9:00			
10:00	A-1 (9:30-10:45) デザインの分析	B-1 (9:30-10:45) デザインと教育	C-1 (9:30-10:45) グラフィックスの展開
11:00	A-2 (11:00-12:00) まちづくりと空間	B-2 (11:00-12:00) 歴史と未来	C-2 (11:00-12:00) 感性とデザイン
12:00	(12:00-13:40) 昼休み		
13:00	F会場 (総合演習室) (12:30-13:30) ポスター発表 (作品展示可)		
14:00	D会場 (南 280 教室) (13:45-14:45) 特別講演 [アヤナシテアキラカ — 中規模文明のデザイン] 講師: 横山俊夫 (静岡文化芸術大学学長)		
15:00	D会場 (南 280 教室) (15:00-17:00) 特別分科会 地域デザイン史研究で見えてきたもの		C-3 (15:00-16:00) メディアと環境
16:00			
17:00	D会場 閉会式		
18:00	懇親会 (17:30-20:00) 会場: 静岡文化芸術大学 学生食堂 (3F)		
19:00			
20:00			

特別分科会 (A-3)

[地域デザイン史研究で見えてきたもの]

2016年12月に『日本・地域・デザイン史II』を刊行した(美学出版刊)。A5判・350頁のやや厚めの書籍に全国7地域(熊本、大阪、名古屋、神奈川、仙台、秋田、函館)の地域デザイン史の豊かな情報が収められている。そして、文面には記述されないが、編纂を通じて見えてきたものもありそうである。デザインにまつわる地域毎の特色や経緯、課題など。出版より一息置いた時期に、地域デザインのこれからに向けて、そこに見えてきたものを掘り上げ、情報の共有を図りたい。



芸術工学会

2017年度秋期大会 in 浜松

研究発表/A会場(2F 北233教室)

A-1

9:30-10:45

デザインの分析

オートポイエーシス・システム論の観点からみたデザイン行為プロセスについての基礎的考察—教育ケーススタディによるデザイン手法への応用可能性について

柳川勇輔／東京造形大学

基本立体と動詞の変化による造形発想法—モーフォロジカル分析を用いた研究

浜松伸弥／芝浦工業大学

学生フォーミュラの空力デザインとウィングの効果

山下涼太, 赤司宜之, 東大輔／久留米工業大学

地面効果翼機の揚抗比を高めるエアロデバイスのデザイン研究

東大輔, 山下涼太, 赤司宜之／久留米工業大学

自己健康管理の心理行動プロセスの概念化に関する基礎研究—スキンケアを対象として—
都甲康至／九州大学

A-2

11:00-12:00

まちづくりと空間

リサーチの視点から見たまちづくりのデザイン—浜松市中心市街地のボトムアップ型まちづくり—

野島稔喜, 磯村克郎, 植野聡子／静岡文化芸術大学、フリー

児童と動物の関わりの中の場の教育空間内部における展開について—小学校での小動物ケージ飼育に着目して

亀井暁子, 竹山聖／静岡文化芸術大学、京都大学

プレイスメーカーの役割と資質に関する考察

三友奈々／日本大学

特別名勝松島の保存管理に関する計画システムの課題考察

小林敬一／東北芸術工科大学

12:00-13:40

昼休み

12:30-13:30

ポスター発表→F会場（1F：総合演習室）

13:45-14:45

特別講演→D会場（2F：南280教室）

D 特別分科会「地域デザイン史研究で見えてきたもの」→D会場（2F：南280教室）

15:00-17:00

〔コーディネーター：黒田宏治（静岡文化芸術大学）〕

星加民雄(熊本)、藤本英子(大阪)、岡村穰(名古屋)、澁谷邦男(神奈川)、庄子晃子(仙台)、五十嵐潤(秋田)、渡辺譲治(函館)

17:00-17:15

閉会式

17:30-20:00

懇親会 → 静岡文化芸術大学 学生食堂（3F）



芸術工学会

2017年度秋期大会 in 浜松

研究発表/B会場(2F 北231教室)

B-1

9:30-10:45

デザインと教育

国際デザインワークショップのマネジメント研究

高山靖子、エドワード・サリッチ／静岡文化芸術大学

地場の伝統産業を継続させる大学としての取り組み ～クリエイティブ～

有田行男／富山大学

普遍的な工学原理を示す構造デザインモデル ー多空間デザインモデルとの比較

岩崎敏之／静岡文化芸術大学

ツリーハウス プロジェクト in ヤマガタ2016 ー八号樹 & 東沢ツリーハウスの補修と
大空教室

但木美咲, 山畑信博／東北芸術工科大学

ヤマガタ蔵プロジェクト ー2016年度「招蔵」(まねくら)の活動について

飯島かなり, 山畑信博／東北芸術工科大学

B-2

11:00-12:00

歴史と未来

振興政策としてのグッドデザイン賞の成功要因(3) ー21世紀のグッドデザイン

「次世代の社会とデザイン」を求めて

青木史郎、余剣、公益財団法人日本デザイン振興会、蘆澤雄亮／芝浦工業大学

「イベントの失敗」における失敗の分類と事例研究 ー愛・地球博におけるリスク管理・
対策に関する考察

上田響子、脇山真治／九州大学

1920年代の雑誌広告に見るシボレー車の商品性変化

倉持卓司／東京電機大学

地域における近代デザイン発生の状況 ー日本地域デザイン史の記述から

澁谷邦男／北のデザイン研究所

12:00-13:40

昼休み

12:30-13:30

ポスター発表→F会場(1F:総合演習室)

13:45-14:45

特別講演→D会場(2F:南280教室)

17:00-17:15

閉会式→D会場(2F:南280教室)

17:30-20:00

懇親会 → 静岡文化芸術大学 学生食堂(3F)



芸術工学会

2017年度秋期大会 in 浜松

研究発表/C会場(2F 北237教室)

C-1

9:30-10:45

グラフィックスの展開

自転車走行環境整備デザインガイドライン策定に向けて — 画像色彩分析の活用

藤本英子／京都市立芸術大学

視覚的な能力を誘発する友禅染の技術

佐藤真利恵／武蔵大学

マンガの基礎研究 ～科学的理解を目指して～

谷岡曜子／神戸芸術工科大学

日本語本文用書体の視覚的類似度と文字の太さの問題

楊寧、伊原久裕／九州大学

K. レンバーク＝ホルムとL. ストナーによるカタログデザイン — 《フロー》概念の

展開を中心に

伊原久裕／九州大学

C-2

11:00-12:00

感性とデザイン

電子楽器の新たな演奏方法の研究

中島瑞紀、酒井聡／東北芸術工科大学

視覚表現要素としての視点位置と錯視効果 — 「イリュージョンの科学とアート展」を通して

星加民雄／崇城大学

日常生活における報知音の実態調査とその改善に関する研究

谷口友帆／名古屋市立大学

ショーウィンドウの印象評価について — パルコのショーウィンドウを例に

鄒晨燕、脇山真治／九州大学

12:00-13:40

昼休み

12:30-13:30

ポスター発表→F会場（1F：総合演習室）

13:45-14:45

特別講演→D会場（2F：南280教室）

C-3

15:00-16:00

メディアと環境

福岡市における自主映画の興業 映画『MOBOMOGA』の企画・製作から上映まで

田平一真、脇山真治／九州大学

国際博覧会のマルチ映像50年 ～1967年モントリオールから2017年アスタナまで～

脇山真治／九州大学

公共空間におけるメディアコンテンツの実践的開発 ～金沢駅「鼓門」プロジェクションマッピング～

堀田将太、大山将太、寺嶋甫、出原立子／金沢工業大学

キャラクター利用の科学番組制作における臨場感の活用と実践～ドラえものの

プラネタリウム番組制作～

近清武／株式会社マイクロミュージアムラボラトリー

17:00-17:15

閉会式→D会場（2F：南280教室）

17:30-20:00

懇親会 → 静岡文化芸術大学 学生食堂（3F）



芸術工学会

2017年度秋期大会 in 浜松

ポスター展示/F会場(1F 総合演習室)

※ポスター発表時間以外も見学は可能です。

ポスター発表 12:30-13:30

テーマの抽象度とオズボーンのチェックリストがアイデアの発創に及ぼす影響

加藤健大／芝浦工業大学

中国の京劇曲をデジタル化による伝統打楽器リズムを具現化するためのリズムゲームの制作研究

田思雨、白石 学／武蔵野美術大学

日本における若者の音楽聴取スタイルの変遷 -1980年代における雑誌広告の量と主要訴求内容に基づく用途と機能の変容

木内良祐／芝浦工業大学

店舗メディア情報の「エデュケーション性」に関する研究

趙凌蔚、井口博美／武蔵野美術大学

中国・日本における観光系Webサイトデザインの比較研究 -Webグラフィックとユーザインタフェースの観点から

李天然、白石学／武蔵野美術大学

躍動感のあるモーショングラフィックスを用いた参加型プロジェクションマッピングの開発

山本淳平、藤森健也、西川爽人、出原立子／金沢工業大学

水族館における来場者とのつながりを創出するメディア～のどじまアクアリウムラリー～

出原立子／金沢工業大学

現場事務所のつくりかた -地域の大通り再生プロジェクトのプロセスから

磯村克郎、野島稔喜／静岡文化芸術大学

カムアウト減少に向けたユーザの視線・動作に関する研究

迫 秀樹／静岡文化芸術大学

錯視効果の交通システムへの活用 -ジグザグ形式イメージハンプの凹凸錯視効果とラウンドアバウト交通システム

星加民雄、佐藤 優、藤本英子／崇城大学 神戸芸術工科大学 京都市立芸術大学

関連展示

F会場には、ポスター発表に付帯する展示物、2016年度奨励賞の紹介パネルなども展示しております。ポスター発表展示と併せて是非ご覧ください。

※プログラムは一部変更される場合があります。



芸術工学会 2017年度秋期大会 in 浜松 エクスカーション[11月19日(日)]



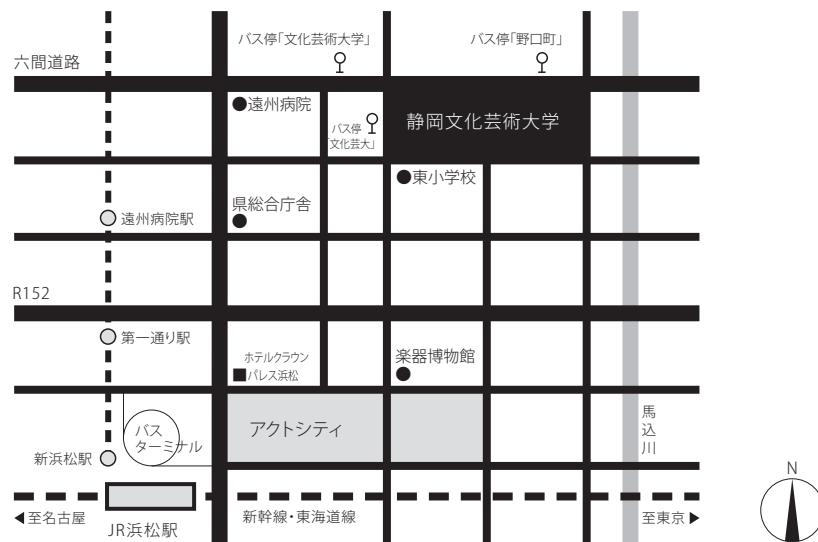
https://docs.google.com/presentation/d/1vQX_-hMcBMr8Unt8wt8p0txMTJd5UZKycMdo-dvezl/edit?usp=sharing

日程スケジュール

- 8:50 集合（静岡文化芸術大学 西側ロータリー）
- 9:00 出発（貸切バス利用）
- 9:30 防潮堤資料室
- 10:00 防潮堤見学
- 11:00 中田島砂丘
- 12:00 昼食（ホテルコンコルド浜松 王府井にて直虎中華ランチ）
- 14:00 摩訶耶寺
- 16:00 JR浜松駅付近（アクトシティ南側）

[参加費] 4,000円程度(昼食込み)

■静岡文化芸術大学周辺案内図（大会会場・懇親会会場）



JR浜松駅より徒歩15分

※本学へお越しの際は、公共の交通機関をご利用ください。

■浜松駅からバスをご利用の場合

遠鉄バス（10分間隔で運行しています）

浜松駅北口バスターミナル10番のりば、バス停「文化芸術大学」下車

浜松市循環まちバスく・る・る

浜松駅北口バスターミナル12番のりば「北ループ」、バス停「文化芸大」下車



芸術工学会2017年度秋期大会 in 浜松 事務局
TEL 053-457-6196 (迫研究室) E-Mail 2017-hamamatsu@sdafst.or.jp

芸術工学会 2017年度秋期大会 in 浜松 参加申込書

大会への参加をご予定の方は、この用紙に必要事項をご記入いただくか、もしくは同様の内容を作成のうえ、10月27日（金）までにEメールで大会事務局までお送りください。

氏名	ふりがな
所属・部署・役職	
連絡先	〒 TEL : E-Mail :

11月17日（金） *役員の方のみご記入 ください。 (再確認)	■理事会 14:00~16:00/静岡文化芸術大学 <input type="checkbox"/> 出席 <input type="checkbox"/> 欠席 ■理事懇親会 18:00~20:00頃/会費：5,000円程度 <input type="checkbox"/> 出席 <input type="checkbox"/> 欠席
11月18日（土）	■大会 （研究発表、ポスター発表、特別講演等） <input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加 9:00~17:30/静岡文化芸術大学/参加無料 ■昼食 [お弁当 800円] <input type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 不要 *当日、学食は営業していません。キャンパスに隣接して コンビニ2軒、ファミレス1軒が営業中です。 ■懇親会 <input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加 17:30~20:00/静岡文化芸術大学 学生食堂 (会費：会員3,000円、学生1,000円、一般3,500円)程度
11月19日（日）	■エクスカージョン <input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加 9:00~16:00/浜松防潮堤、中田島砂丘、摩訶耶寺など 参加費4,000円程度（昼食付き）

*備考：参加費は、大会当日、受付にてお支払いください。